# 6年生「花いつぱい運動」

## 1 概要

湯前町は、町内に一小一中という特徴的な環境で教育活動を行っている。地域の先輩方も殆どが本校の卒業生である。そこで、社会福祉協議会と連携しながら、本校児童と老人会等の方々の交流の場として、春期の花植え活動を行った。

- 2 日時 平成29年5月25日(木)11:00~14:00
- 3 参加者 6年児童24名、老人クラブ36名、計60名

## 4 内容

(1) 開会行事

あいさつ(老人会長、校長)及び苗の植え方指導

- (2) 苗植え(6班に分かれて、老人会の方とペア活動) 約150プランター(マリーゴールド、松葉ボタン、ポーチュラカ、サルビア)
- (3)記念撮影及び昼食 (湯前町ボランティア連絡会の皆様による手作り料理)

## 5 感想

(1)児童の感想

おじいちゃん、おばちゃんとたちと話をしながらおいしいごちそうを食べることができてよかった。

昨日は雨が降って、今日も雨かなと思ったが外ですることができてよかった。 時間もかからずに、早く植え付けることができてよかった。

おじいちゃんたちは、家でも植木やいろんな植物のお世話をされていて、花の育て方などを教えてもらった。

花のお世話をしっかりしていかなければいけないと感じた。

### (2)担任の感想

地域の方も気さくにお互いに話しかけかけられ、みんな笑顔で活動ができてよかった。老人会の方が手伝ってくださることで、子どもたちが大切にされていることを感じるよい機会となった。

(3) 老人会からの参加者感想

元気がよく、こちらまで活力を頂きました。 子ども達と久しぶりに活動ができよかった。

### 6 成果及び課題

- 学校に来られる地域の方(老人会)の方の参加者も少しずつ増えてきている。
- 地域に学校支援の取組が周知され、 喜んで参加していただいている。
- 社協と地域と学校とが支援する仕組 みが、きちんと確率されている。
- 地域における大切な小学校という意 識がとても高い。
- △ 今後も地域の方(老人会)に足を 運んでいただくが、心に残る活動とな るよう担任と社協担当者との事前協議 を密にしてより効果的にしていきたい。



